



福祉だより

平成27年4月20日
発行



健康なるべ！ 仙人体操

平良地区ふれあい・いきいきサロンでは「なるせ音頭」に合わせて、立っても座ったままでもできる健康体操を行いました。



田子内地区福祉講座では、三浦敬樹氏を迎えて「心と体の健康づくり」を学びました

支えあいをつなぐ 安心・安全な地域をめざす

～平成27年度 社会福祉協議会事業計画～

【活動の方針】

近年、少子・高齢化の進行や家庭のあり方の変容、生活様式の変化が社会生活に大きな影響を与えています。さらに経済情勢や雇用環境の厳しさの長期化も相まって、孤立死や自殺、ひきこもりなどの社会的孤立の問題、経済的困窮や低所得の問題など、地域における生活課題は複雑化かつ深刻化を辿る一方です。

又、今年には介護保険法の改正年であり、このことが地域福祉分野に与える影響は多分にあると考えられます。第4次地域福祉計画も3年目に入り、新たな課題やニーズが見えてきた今、9地区福祉推進協議会、行政、福祉・保健・医療等関係機関、団体等とのより一層の連携強化を図り、総合的な生活支援の展開、相談窓口の充実に積極的に取り組んでまいります。

★支えあいをつなぐ 地域づくりを進めます

- ① 9地区福祉推進協議会活動の活性化と活動支援
 - ・住民福祉座談会・福祉講座の開催
 - ・「むり・むだなくそう運動」の推進強化
- ② 要援護者を見守るネットワーク活動
 - ・要援護者世帯へのネットワークの形成
 - ・9地区ネットワーク連絡会の開催
- ③ 地域福祉トータルケアサポート運営委員会事業の推進
(地域の実態把握と各団体・関係機関との協働、情報共有)



ネットワーク連絡会で要支援者マップを見直します

- ④ 災害支援体制の構築
 - ・災害ボランティアコーデイネーターの養成
 - ・災害時における要支援者対応について、各関係機関と役割分担
- ⑤ 住民参加型による生活支援サービス事業充実支援
(なるせゆいっこの会支援)
- ⑥ 暮らしの安心サポート推進事業(除雪機の貸し出し)



ペタンクで交流(ふれいきサロン)

★気軽に参加・ふれあう 福祉活動を進めます

- ① ふれあい・いきいきサロン事業
- ② 世代間交流「ふれあい喫茶」事業の支援
- ③ ボランティアセンター機能の充実

- ・ボランティア登録の推進、活動調整
- ・ボランティア講座の開催
- ④ 障がい者ふれあいのつどい
- ⑤ たすけあいチャリティショーの開催

★福祉の関心を高め、 みんなで広めます

- ① 社会福祉大会の開催
- ② 広報活動の強化と充実
- ③ 福祉教育の推進
- ・9地区住民福祉講座の開催
- ・福祉体験発表等の実施
- ④ ジュニアボランティア事業(小中学生)
- ⑤ 小中学校訪問事業(民生委員協議会と共催)



東中生による喫茶コーナー「山ぼうし」でのボランティア活動



“もしも”のときの
ふれあい安心電話

- ・一人ひとりに対応する生活支援の充実に努めます
- ① 地域総合相談・生活支援センター事業の充実
- ② 地域住民福祉座談会
- ③ たすけあい資金・生活福祉資金の貸付
- ④ 高齢者等生活相談・支援員訪問事業
- ⑤ 在宅福祉サービス事業の推進
- ・生活支援ヘルパー事業
- ・配食サービス(週2回)
- ・雪下ろし・除雪サービス
- ・外出支援サービス(週1回)
- ・日常生活用品(具) 給付・貸与サービス
- ・ふれあい・安心電話事業
- ・あつたか訪問サービス(住民参加型ヘルプサービス)

★一人ひとりに対応する生活支援の充実に努めます

★仲間づくりと生きがい活動を進めます

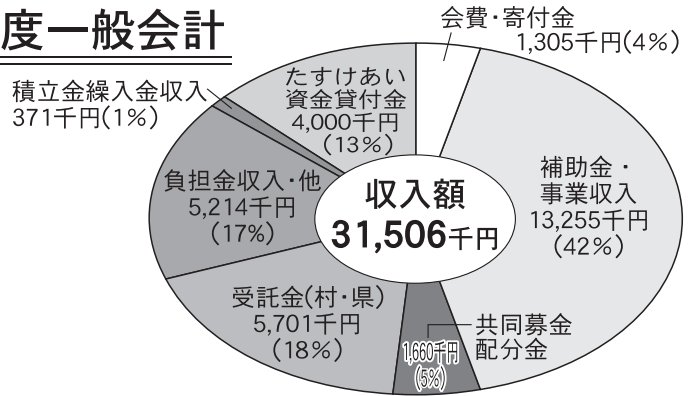
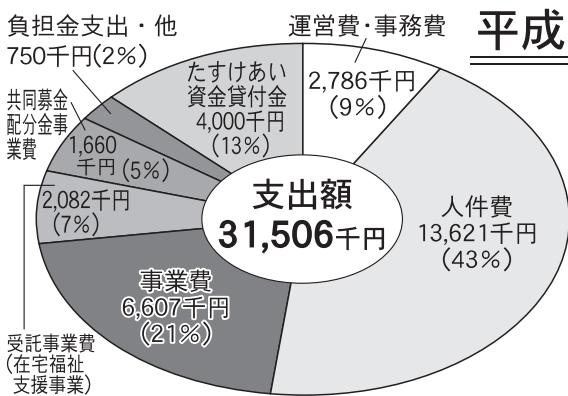
- ★その他の活動
- ① 善意銀行の開設
 - ② 関係機関・団体事業への協力、支援
 - ・共同募金委員会事業
 - ・民生委員協議会事業
 - ・日赤分区事業



老人世帯の会「多和楽会」の移動研修

- ① 当事者の会活動支援
- ・老人世帯の会
- ・身体障がい者更生協会
- ・手をつなぐ保護者連絡会
- ・母子寡婦福祉会
- ② 老人クラブ活動の活性化支援
- ③ シルバーバンク事業の支援
- ④ 手をつなぐ保護者のつどい
- ⑤ ひとり親家庭のつどい

平成27年度一般会計



訪問活動を行っています

社会福祉協議会では、村内の一人暮らし・二人暮らし高齢世帯を対象に、生活相談・支援訪問事業を行っております。

健康に関すること、生活に関すること、福祉に関すること等の相談や、軽度な生活支援(食品以外の買い物・申請の代行等)のお手伝いもしています。

対象世帯の方にお声掛けをしたり、ご自宅に伺ってお話をしたりすることがあるかと思いますが、お忙しいとは存じますが、訪問活動

にご理解くださいますようお願い致します。

また、電話での相談も随時受け付けております。相談事項や、話の内容について外にもらすことは絶対にありませんので、安心してご相談ください。

相談受付窓口
東成瀬村社会福祉協議会
電話・47-2700



第43回社会福祉大会 & 第34回たすけあいチャリティーショー



毎年恒例の社会福祉大会とたすけあいチャリティーショーは、7月25日(土)の開催予定です。

社会福祉大会では、意見・体験の発表者を公募いたします。是非この機会にお話してください。

より多くの方に参集をお図りしたく、住民の皆様始め各関係機関の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

尚、詳細については追ってお知らせいたします。

ふれあいネットワーク情報

雪シーズン終了

ここ数年大雪が続いております。今シーズンは、十二月初めの初雪が全国的に記録的な大雪となり、同月二十六日には雪害警戒部が設置されました。お正月前に異例の雪下ろしとなり、「このまま一冬続いたら…」と心配された方も多いのではないのでしょうか。しかし一・二月の降雪は少なく、今となつては雪も大分消え、

早い春を感じております。

今年度の雪下ろしサービス事業の利用世帯は三十八件、延一〇四回の実績となっております。各地区の利用状況は左表をご覧ください。

また、雪下ろし作業等の事故についても心配されましたが、各地区推進協議会やネット協力員、雪下ろし活動員のご協力により、無事に冬を乗り切ることができました。大変ありがとうございました。

平成26年度雪下ろしサービス事業実績一覧

地区名	利用世帯数	実績回数
滝ノ沢	6	8
下田	1	2
田子内	8	27
平良	2	6
肴沢・蛭川	2	2
岩井川・入道	7	20
手倉	7	16
椿台・五里台	1	4
谷地～菅ノ台	4	19
合計	38	104

ネットワークで安心

住み慣れた村で、気の知れた地域の人に囲まれて生活したいと、誰もが願っていると思います。しかし、体調の変化や認知症等の現れで、在宅生活を維持できないケースも多々出てきているようです。一人暮らしの方は特に、遠方に住んでいる子ども達に「心配をかけたくない」という気持ちで頑張っているようですが、周囲から見ると無理をしていると感じられることもあります。ネットワーク活動では日頃の行動や会話等に注意して頂き、いつもの様子と違う変化が現れた時には、社協または、ネット協力員へご連絡いただければ、新たな福祉サービスへつなげられます。

また、認知症については、早めの病院受診を願いたいところですが、子ども達が遠方にいる方はなかなか難しい状況です。今後もネット協力員の協力を得ながら対応し支援していききたいと思います。

地域支え合い通信

～なるせゆいっこの会～

日常のちょっとした困りごとの手伝いや、彼岸のおはぎ宅配サービス、買い物ツアー等を実施しています。現在22名の会員で活動中です。

一緒にボランティアをしてくれる方を随時募集しております。興味・関心のある方は事務局までお問合せください。

地域にふれ合いながら活動してみませんか！

電話 47-2700



おはぎづくりの様子

新しい職員が加わりました

総務主任

土谷 都子



入職してからの十数年間、主に介護サービス事業に就いていましたが、

四月から法人運営を担当することになり、気持ちを新たにしています。地域に足を運び、地域の方々と顔を合わせ、近く姿の見える存在であることを基本とし、皆様のご指導・ご協力を頂きながら務めて参りたいと思っておりますので、宜しくお願致します。

ふれあい レポート



2/6 肴沢・蛭川地区福祉講座では日沼郁子氏より「音楽療法による健康づくり」を学びました。



2/17 椿台・五里台地区福祉講座では草薙孝悦氏より、レクリエーションを通して「明るい地域づくり」について学びました。



2/18 老人クラブ女性部リーダー研修ではゲームや体操、踊りで心と体をスッキリさせました。



3/10 民生児童委員女性部は子育てを支援する「なるせっこ広場」を視察しました。



3/21 なるせゆいっこの会で春彼岸のおぼぎを高齢者世帯の希望者に届けました。



3/24 老人とこどものついでで「だるま凧」づくりに挑戦しました。

福祉相談



Q 相談していただくところは「簡素化だから村の人には引出物は用意しない」と言われませんでした。失礼と思われなかつたか心配です。

A 各社会福祉協議会及び各地区福祉推進協議会では、冠婚葬祭等を簡素化する心の付き合いを大切にする地域づくりを進めようとしており、おだなくそう運動を全村で実施しています。この運動の三本柱は次のとおりです。

- ① 会葬のお返し 廃止運動 (礼状のみ)
- ② 冠婚葬祭等の引出物 廃止運動
- ③ お見舞い等のお返し 廃止運動 (礼状のみ)

運動内容を記載したポスターや香典袋に貼付するシールは、各地区の会長の保管してありますので、必要な方はお問い合わせください。

今一度、趣旨をご理解頂き皆様の積極的な実践をよろしくお願致します。

訪問販売にご注意を!!

しつこい訪問販売や電話勧誘販売はありませんか？

購入するまで玄関に居座ったり、断っているのに何度も電話がかかってきたりして、高額な商品を購入させられることがあります。また、機械類の修理と称して、後日高額を請求をされることもある様です。

全国的にも、高齢者を狙った業者が増えており、愛想よく何度か訪ねて来るうちに親しみを感ぜたり、寂しさがまぎれたりして、自分が被害に合っていることに気付かない場合もあります。

訪問してきた人には、身分証や名刺の提示を求め安易に家に入れないこと、その場ですぐに契約をしないこと、業者の説明を鵜呑みにしないことが重要です。

『忙しいので・・・』や、

『家族に相談してから』等あいまいな断り方では効果はありません。必要のないものは、『いりません』『お断りします』とはっきり断るようしましょう。

断りきれずに購入してしまった場合でも、8日以内であれば、クーリングオフ（無条件で契約を解除できる）の対象になることがあります。困っていることがあれば、一人で悩まずにご相談ください。

相談窓口

- ・ 社会福祉協議会
47-2700
- ・ 南部消費生活相談室
45-6104
月々金曜日の八時半〜十七時



ありがとう善意

(平成二十七年一月〜四月)

次の方々より社会福祉協議会の善意銀行にご厚志がありました。厚くお礼申し上げます。

★寄付金

- 佐々木 一二 様(岩井川)
- 佐々木 篤 様(田子内)
- J.Aおがち葬祭センター親睦会 様
- 匿名 様

東日本大震災義援金

次の方々よりの義援金を、日赤秋田県支部へ送金させて頂きました。ご協力ありがとうございました。

- 栗駒山 莊 様
- 鈴木 義広 様(小五里台)

お疲れ様でした

昨年度末で退職となりました。これまでのご功労に感謝申し上げます。

福祉活動専門員 井川理英



おしらせ

緊急の入院に備える 安心セットの給付

社会福祉協議会では緊急の入院時に備え、入院に必要な用品・用具をセットした「安心セット」の給付サービスを実施しております。サービスの対象となる方は自分で準備が不可能で、近くに準備を手伝ってくれる親戚がいない等の六十五歳以上の一人暮らし高齢者、又は一人暮らしの重度障がい者となっております。世帯状況により例外を認める

場合があります。
★費用負担・・・五百円
★安心セットの中身
タオル(大・小)・洗面用具(洗面器・石鹸・歯ブラシ・歯磨き粉・コップ)
・茶碗・箸・おしぼり・箱ティッシュ・紙オムツ・清拭シート等)

お問い合わせは、地区の民生委員または社会福祉協議会まで



この「福祉だより」は、皆様からの寄付金を利用して発行されています。

行事予定

4がつ

- 22日(水) すみれの会総会
- 28日(火) 社会福祉大会・たすけあいチャリティ実行委員会

5がつ

- 8日(金) 肴・蛭川地区ふれいきサロン
- 〃 岩井川地区ふれいきサロン
- 12日(火) 平良地区ふれいきサロン
- 15日(金) 田子内地区ふれいきサロン
- 18日(月) 下田地区ふれいきサロン
- 〃 手倉地区ふれいきサロン
- 19日(火) 椿台地区ふれいきサロン
- 21日(木) 滝ノ沢地区ふれいきサロン
- 〃 大柳地区ふれいきサロン

- ※ 毎週 火・金曜日：配食サービス
- ※ 毎週 木曜日：外出支援サービス